



全県高校総体 ベスト4



5月25日から秋田県高校総合体育大会が開催されました。シード校として3回戦から出場した本校男子サッカー一部は、3回戦・準々決勝と堅実な守備を見せ、無失点で準決勝に進出。新監督就任後、初の公式戦で10年ぶりとなるベスト4に進出しました。

今回は、全県高校総体と現在のチームについて原美彦監督と徳永謙二コーチに聞きました。



全国大会出場を目指してさらに進化を目指す

— スタッフインタビュー

今年度から「全員攻撃・全員守備」をチームコンセプトとして練習しています。就任から短期間で迎えた公式戦でしたが、チーム一丸となってベスト4まで勝ち上がることができました。



監督
原 美彦

現在は、守備の更なる強化と攻撃の種類を増やすことを目標に練習しています。10月の選手権予選に向けて、今大会の試合をきちんと分析して練習に生かし、チーム戦術や個人の技術・体力をさらに磨いていきます。

.....⚽



コーチ
徳永 謙二

4月から相手の陣地でボールを奪い、ショートカウンターを狙う戦術を練習してきました。この練習の成果を発揮できたことが秋田県総体ベスト4という結果に結びつきました。

今のチームの強みは、チームワークが良いことです。3年生を中心によくまとまっています。また、とても素直で熱心な部員が多く、練習・指導したことをすぐに吸収して実力を伸ばしています。

これからは、さらに戦術を発展させて、チームでパスをつないでボールの支配率を上げていきたいと考えています。私たちの目標は、全国大会への出場です。この結果に満足せず、貪欲に勝利を目指して練習していきます。

平成30年度秋田県高校総合体育大会

試合	得点		対戦校
3位決定戦	0	0-2 0-2	4 秋田商業高校
準決勝	1	1-2 0-2	4 西目高校
準々決勝	1	0-0 1-0	0 秋田西高校
3回戦	1	0-0 1-0	0 秋田高校

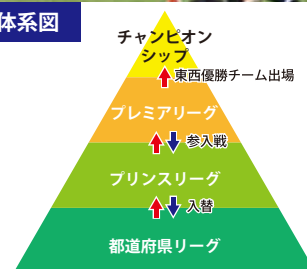
■ 明桜高校男子サッカー部 FILE 1

高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ

高円宮杯は、高校のサッカー部と15～18歳で構成されるクラブチームが参加するリーグ戦です。都道府県リーグの上には、全国を9地区に分けて行うプリンスリーグ、さらには全国を東西に分けて行うプレミアリーグがあり、プレミアリーグの優勝チームは日本一を決めるチャンピオンシップに参加します。明桜高校男子サッカー部は、秋田県リーグの1部と3部に計3チームが所属して、上位リーグ昇格を目指しています。



高円宮杯体系図



明桜高校男子サッカー部 MEIOH HIGH SCHOOL SOCCER CLUB

クラブニュースレター担当 〒010-8515 秋田市下北手桜守沢 46-1 TEL 018-836-6527

